

藤友



2011

夏号 No.379

異端者

異端者とは、正統ではない人とか、変わった人とか、仲間はずれの人という意味です。

異端者、異能者の最たる人のひとりに織田信長を挙げることが出来ます。時代の変革期が異端者を求めるのか？異端者が時代を変えるのかは別として、今まさに織田信長の様なリーダーを必要としているのではないのでしょうか？

従来のシステムや価値観が大きく変わる時代です。政治も経済も、教育も社会も、いろいろなところで閉塞感がありますが、すべて変化に対応出来ないからです。

既成の価値観が崩れ行く時、学歴や年功序列を基本とする組織が機能しないのです。

現在は第三の危機と言われています。

第一の危機は、江戸末期に太平の夢を破る、黒船の来襲に始まり明治維新まで。第二の危機は、第二次世界大戦に破れた昭和20年8月。そして今回の東日本大震災は、大きな国難となってあらわれました。しかし優れた我が国の国民は、団結し、強い絆で結ばれて、心をひとつにして再生を始めました。

しかしこのエネルギーを結集させる、強いリーダーが必要です。幕末の激動期に活躍した多くの志士の方々も、その方法については必ずしも一枚岩ではなかったかもしれませんが、目的とした我が国の将来については真剣に考え、行動したということです。

現代社会の三つの闇としての①唯物主義、②刹那主義、③利己主義で間違った方向に行くことになります。

第一の危機、第二の危機を乗り越えられたのは、私利私欲は全く無く国民のため我が国の将来のために命を掛けて取り組んだからです。

今こそ原点に立ち返り、我が国の再生、再興にチャレンジしましょう。



取締役会長 高藤 昌和

2011/7/1

安全祈願



皆さん、ご安全に
 「安全は家族の願い 企業の礎 創ろう元気な日本」のスローガンのもと、第84回全国安全週間を迎えました。
 一家の大黒柱である皆さんは、自分も怪我をしないし、相手にも怪我をさせないということを認識し、また、安全は、企業存続の原点であることを自覚して、実行してください。
 安全活動には、これで良いということはありません。日々の業務の当たり前のことを、当たり前に実行し、小さな努力を積み重ねていくことが、安全活動を向上させていくことです。
 「幸せは、ゼロ災害の 職場から」

高藤建設株式会社
 代表取締役社長 高藤 元太郎

2011/7/4

本社安全大会

平成23年度の安全大会を7月4日(月)に門司体育館で、今回から社員・協力会の会員会社に加え、会員以外で現在施工中の現場に携わっている協力会社も参加し、合計83名で開催しました。
 記念講話として、A I U保険会社の手塚宏様に「実際に起きた事故における企業側の責任」と題して、私たちの身近に起こりうる具体的な事例を交えて、いかに企業の責任が重大であることを改めて認識させられました。最後に社員、協力会会員の代表による安全宣言で、参加者一同無事故無災害を誓い閉会しました。

平成23年度 安全表彰受賞者

無災害現場

小倉医師会館第2期改修工事 ほか12件工事

高藤建設株式会社の部

優良賞 平湯 信志
 努力賞 長野 雄一
 國本 忠史
 鶴 正博

高藤建設安全衛生協力会の部

社長賞 富士施工(有) 瀬口 哲司 様
 協力会 会長賞 総合打設工業(有) 西原 淳次 様
 (株)常盤空調設備 谷口 貴幸 様
 (有)佐々吹付工業所 井上 雅之 様



手塚 宏 様

2011/6/24

大阪支店安全大会・安全衛生協力会関西支部総会

関西支部は、6月24日(金)支店会議室において平成23年度の支部総会及び安全大会を「安全は家族の願い 企業の礎 創ろう元気な日本」のスローガンのもと、協力会と社員の参加で開催しました。

鳥越支店長、村井支部長より挨拶を頂き社長の安全週間メッセージを代読し、安全表彰では、支店長賞に(株)村井組、支部長賞に個人賞として指山勝人様(ゼンキュウ建設)、高松宏一様(九星電機工業)2名にそれぞれ賞状と金一封が贈られ、最後に支店を代表して宇佐見社員が安全宣言を行い閉会しました。鳥越支店長の挨拶にもありましたが、昨年関西支部で発生した墜落災害を絶対に忘れることなく胸に留め、危険ゼロを念頭に置き、協力業者の皆様と共にゼロ災害目標1000日達成に向けてこれからも努力を重ねていきます。

【大阪支店 森田】



2011/6/24

福岡支店安全大会・安全祈願・安全衛生協力会福岡支部総会

平成23年度安全大会を6月24日(金)、櫛田神社での安全祈願の後、15:00から「安全は 家族の願い 企業の礎 創ろう元気な日本!」のスローガンのもと支店会議室で協力会26社、社員15名参加で開催いたしました。

土佐支店長の挨拶、川原係長の社長メッセージの代読と続き、安全表彰では支店長賞に(株)原住建、支部長賞に日新興業(株)の水谷政治様、他4名の表彰が行われました。

昨年、福岡支店では409件の工事实績がありますが、無事故、無災害を達成しております。安全週間を迎えて、改めて協力業者の皆様と力を合わせゼロ災害の継続を決意いたしました。

暑い中での開催でしたが多数方に参加をいただきましたことに御礼申し上げます。

【福岡支店 千々和】



2011/5/28

安全衛生協力会総会

平成23年度「高藤建設安全衛生協力会 第43回定時総会」をお得意様の下関グランドホテルにて開催しました。会員数54社、出席48社、委任状6社、規約第4章第13条2項過半数の出席をもって成立しました。

議案審議については次の通りです。

- 第1号議案 平成22年度事業報告
- 第2号議案 平成22年度決算報告
監査報告
- 第3号議案 平成23年度事業計画審議
- 第4号議案 平成23年度予算審議

以上4議案満場一致で可決されました。

【建設部 吉浦】



合馬内科クリニック



▽ 発注者	有限会社合馬ビル 様
▽ 設計	株式会社洋建築計画事務所 様
▽ 工期	平成22年11月7日～平成23年4月15日
▽ 規模	鉄骨造2階建て 延床面積540.74㎡
▽ 工事場所	北九州市

外壁はアルミスパンドレルのシルバー色を基調した街中に合った近代的な建物です。1階の診療所はステンドグラスのあるギャラリーで、クリニックに来られた方が落ち着く空間となっています。又、2階は職員休憩室、サロン室、中庭テラス等の心が癒される住居部分となっています。

【建設部 久田】



社ノ木中央薬局（社ノ木賃貸建物）



▽ 発注者	K 様
▽ 設計	高藤建設株式会社一級建築士事務所
▽ 工期	平成23年3月1日～5月30日
▽ 規模	木造平屋建て 延床面積37.26㎡
▽ 工事場所	北九州市

屋根はカラーベストコロニアル葺き、外壁はサイディング張りで、隣接するクリニックと調和のとれた色合いの建物できました。

施主様のご理解と、ご協力により無事竣工することができました。お陰様で、お客様にもご好評を頂きました。

【CS事業部 河野】



都島神社宮司公舎（増改築工事）



▽ 発注者	都島神社 様
▽ 設計	Susumulab 様
▽ 工期	平成23年2月4日～4月25日
▽ 規模	木造2階建て 改修床面積151.351㎡
▽ 工事場所	大阪市

画期的なりニューアル工事で、とても勉強に成りました。施主様、設計された森田先生のご理解・ご指導と、協力業者各位のご協力により、無災害にて完成することができました。本当にありがとうございました。

【大阪支店 内田】



2011/7/1~7

全国安全週間作品結果

標語の部 1 位

ゆとりもち いつもところに「安全」を

管理部 中島 菜々子

2 位

安全に 想定外の 言葉なし

大阪支店 林 年数

3 位

気のゆるみ 心の焦りが 危険の芽

大阪支店 杉 直哉

3 位

慣れた作業 予期せぬところに 危険の芽

ADD室 豊島 和司

佳作

建設部 井上真吾、建設部 小島拓実、出品総数 71 名

ポスターの部

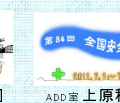
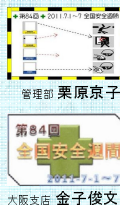


バッチの部

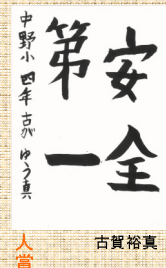
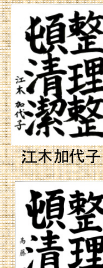
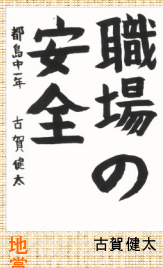
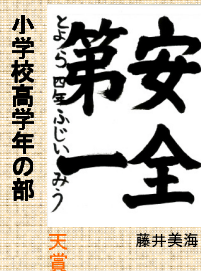
金賞



入選



習字の部



津波のメカニズム

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震での津波による被害は、海に面した街並みを海岸から15～16kmの内陸まで津波がさらっており、未曾有の大災害が起きました。さらに、福島原発も被害を受け、東日本は大幅な電力不足に陥り、電気が使えないと、ガスや水道などライフラインも使えなくなるケースも発生しますので、自然災害の恐ろしさを報道を通じて実感しました。今回は前号からの引き続きでこの多大な被害を及ぼした津波について少し考えてみたいと思います。

津波の発生のメカニズム

津波のほとんどは海域で大地震が発生することで起こります。地震により海底地盤が広範囲にわたって破壊され、急激な海底の上下運動により海面の凹凸が生じ、それが津波となって伝わってきます。また、まれに海底地滑りや火山噴火に伴い大量の土砂やマグマが海底に滑り落ちることにより海水が変動し、津波となって襲ってくることもあります。

津波情報の問題点

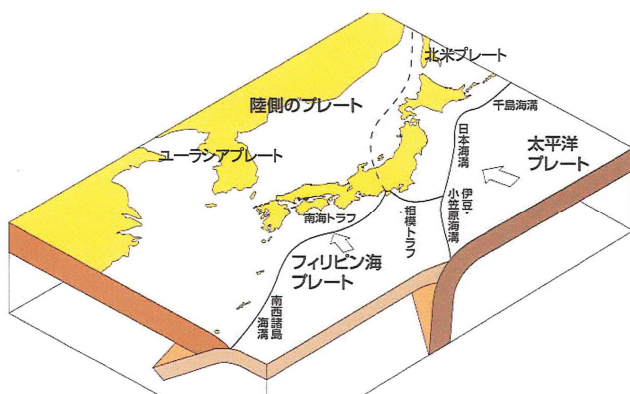
緊急警報放送や緊急地震速報などの施行で現在は津波情報が充実していますが、津波警報が出ても避難をしない住民が多いことはかねてから問題になっていました。普通の波と津波の違いが正確に理解しきられていないこと。警報や注意報が発表されても実際に発表された高さをはるかに下回る高さになることが多いため「まさかここまでは来ないだろう」と高をくくることが多いなど、いわゆる地震慣れをしていることがあると言われてきました。

津波と普通の波の違い

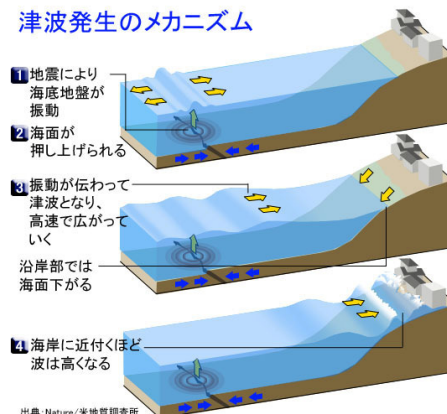
普通の波は風や気圧、月の引力等の影響を受けて海面が凹凸を生じる、この凹凸の差があるだけの事、波を形成する水量は比較的少ないため、波が海岸に達したところで被害をもたらすことは多くありません。一方津波とは地震などによる海底の隆起または沈下により海水面自体が普段より盛り上がる。言い換えれば波の高さ分の水の壁が海岸めがけて海上を走り、岸壁にぶつかると同時に水の壁は崩壊し一気にとてつもない水量が海岸地域を襲うということです。

津波への対策

とにかく安全な高台へ逃げる（避難する）のが津波から命を守る基本かつ最良の手段です。その際は、自動車で避難すると渋滞や信号待ちが原因で津波に巻き込まれやすくなるため、徒歩か自転車で逃げるのが原則です。油断して海岸に近づく事は大変危険です。津波に飲まれると水中で複雑な乱流が生じ、水面に顔を上げて呼吸する事が困難になるほか、多くの土砂、浮流物に巻き込まれ、それが元で死亡したりします。（インターネット抜粋による）
東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）に合われた方々へ、私達一人の人間では何をしてもどうにもならないジレンマがありますが、自分にできる事を考えて少しでもやっつけようと思います。被災者の方々が早く日常生活を取り戻せるよう、国をあげて協力していくことが大切だと痛切に感じます。



津波発生のメカニズム



表紙写真は北九州市門司区の旧サッポロビール醸造棟横の駐車場より関門海峡上空を見上げました。

入道雲は夏を感じさせる雲で、見るだけでも体が熱く感じます。入道(にゅうどう)というのは、もともと、力持ちの大きな体をしたお坊さんのことです。力こぶのできたお坊さんの姿に、雲が似ていたために、入道雲という名前がつけられました。これは、雲のあだ名のようなものです。入道雲は、正確には雄大積雲(ゆうだいせきうん)といいます。これは、積乱雲というカミナリ雲の子どものようなものです。入道雲は強い上昇気流が生じているところ、空気中の水蒸気が多いところに発生します。つまり、晴れていて強い日光で地面が暖められている夏の日中に下層の空気と上層の空気の温度差が大きくなってできる雲ということになります。高さは高いもので10kmにもなります。また、水蒸気を多く含むので、当然大雨を降らせる雲です。強い上昇気流のために強い電気が生じるために雷も発生させます。一般的に夏の雲と思われがちですが、冬にも発生することがあります。大陸の冷たい空気が日本海に流れ込み、その海上に発生し、日本海側に大雪をもたらします。激しい雷雨をもたらす雲ですが、やはりこの雲を見ないと夏という気がしません。暑い夏ですが、熱中症などには十分気をつけて仕事にレジャーに汗を流しましょう。

発行

高藤建設株式会社 高藤 元太郎

北九州市門司区東新町1-1-30

TEL093-381-0461 FAX093-381-0543

<http://takafuji.co.jp>



高藤建設株式会社

